

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年9月25日（金）

2 確認箇所

- ・ 2号機原子炉建屋及びタービン建屋周囲（T. P. 8.5m盤）
- ・ 伐採木一時保管エリアT（旧展望台）

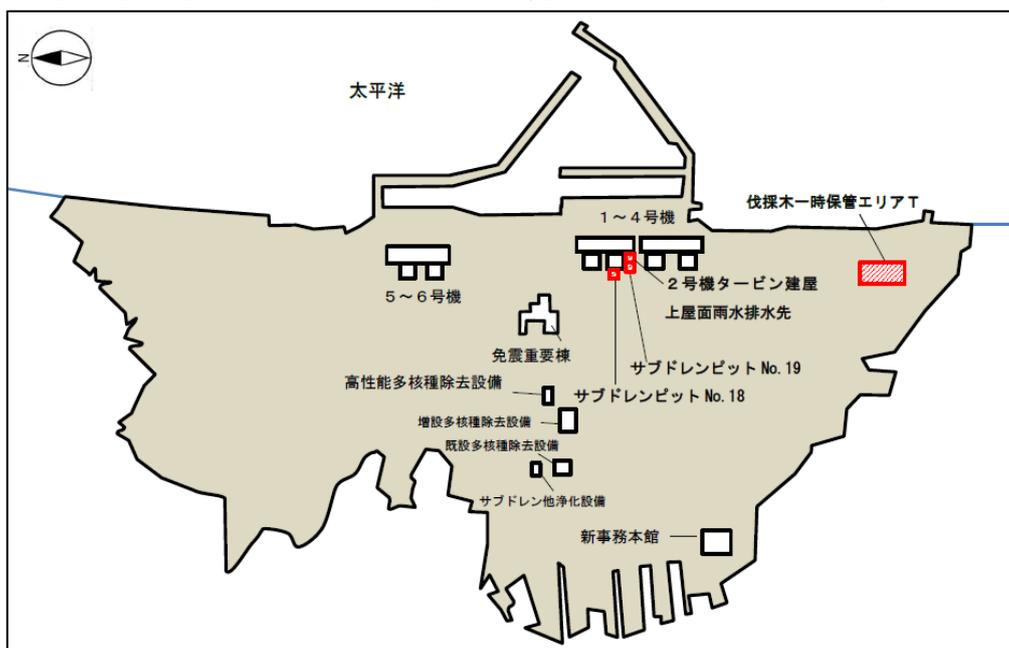
3 確認項目

降雨の影響

4 確認結果の概要

台風12号は9月24日の15時頃に温帯低気圧に変わったが、引き続き福島県の浜通りでは大雨等が見込まれたことから、大雨等による構内の影響を確認した。

- ・ 2号機タービン建屋西側では、新設された雨樋（[8月7日現場確認済み](#)）により、2号機タービン建屋上屋面の雨水が排水されていた。（写真1）
- ・ 7月8日の大雨の際、サブドレンピット No. 19 では溢水が発生したため、連結しているサブドレンピット No. 18 と共に現場を確認したところ、目視した範囲では異常はなかった。（写真2）
- ・ 伐採木一時保管エリアTでは、令和元年台風19号により法面の崩落や進入路の亀裂発生などの事象が発生しており、その後修復されている。本日同地点を確認したところ、目視した範囲では異常はなかった。（写真3）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1-1)
新設雨樋による雨水排水の状況
塩ビ管の底面に複数の孔があり、真下の砂利に排水される



(写真1-2)
雨水排水状況拡大



(写真2-1)
サブドレンピット No. 19 の状況



(写真2-2)
サブドレンピット No. 18 の状況
堰内に水溜まりの発生なし



(写真 3 - 1)
法面の状況



(写真 3 - 2)
進入路の状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。